



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 不二精機株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊井 剛
(JASDAQ コード番号 6400)
問合せ先 専務取締役 山本幸司
(TEL. 06 - 7166 - 6822)

営業外費用（為替差損）の計上および 第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）における営業外費用（為替差損）の計上および平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）における平成 30 年 2 月 14 日公表の業績予想と実績の差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間において、主として東南アジアの連結子会社での親会社（当社）よりの円建て債務などの評価替えて、円高・インドネシアルピア安によって発生した為替差損 37,656 千円を営業外費用に計上いたします。

なお、当該為替差損は当第 2 四半期末時点における為替相場をもとに算出したものであり、今後の為替相場の状況によりこの金額は変動いたします。

2. 平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績との差異について

（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	2,922	151	111	85	11.21
当第 2 四半期実績 (B)	3,276	305	233	174	22.97
増 減 額 (B-A)	354	154	122	89	—
増 減 率 (%)	12.1	102.0	109.9	104.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 6 月期)	2,429	110	96	96	12.69

< 差異理由 >

売上高については、精密金型事業において、医療機器用精密金型が前年度からのずれ込み分（精密金型事業ではお客様に検収いただいた時点で売上を計上しております）も含め堅調に推移したことや、精密成形品事業においても自動車関連部品を中心に予想以上に推移したことなどにより、前回予想を上回りました。

営業利益については、精密金型事業での受注内容の改善や生産性の向上、および精密成形品事業での稼働率の向上によって利益率が改善したことなどにより、前回予想を上回りました。

経常利益および当期純利益については、上記の為替差損を営業外費用に計上し、精密成形品事業での顧客の生産計画終了分の自動車関連部品用の金型の廃棄、および生産性向上・品質向上を目的とした製造設備更新を進め旧設備の売却と廃棄処理費用を予想以上に特別損失に計上しましたが、営業利益の増益効果により、前回予想を上回りました。

なお、今年度後半の国際情勢の変動による経済環境の不透明感などを勘案し、平成30年2月14日に公表いたしました平成30年12月期通期業績予想は変更いたしません。

以 上